

未来の  
エンター  
テインメントを  
体感!

# New Experience Concert

Tech × クラシックで実現する

## ニューエクスぺリエンスコンサート

鳥取県ローカル5G実証実験プロジェクト

2月20日(日) 14:30オンライン配信開始(視聴無料)

ご視聴はこちら

<https://tottori-l5g.netlify.app/>



配信会場: 境夢みなとターミナル(〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地252-1) ※一般の方はご入場いただけません。オンラインにてご視聴ください。

■主催: 鳥取県 ■後援: 境港市 ■協力: 株式会社中海テレビ放送/境夢みなとターミナル/境港管理組合/  
株式会社バードワークス/株式会社センサーズ・アンド・ワークス/株式会社神戸デジタル・ラボ/慶應義塾大学 高汐研究室/  
とっとりDXラボ/一般社団法人WebDINO Japan ■特別協力: 株式会社クラヴィア

鳥取県



# 鳥取県ローカル5G 実証実験プロジェクト

新型コロナウイルス感染拡大による影響が続く中、鳥取県においても境夢みなどターミナルの活用をはじめ、イベント・観光誘致のあり方にも大きな変化が生まれつつあります。特に、実際に来場者に会場に向いていただくリアルイベントには数多くの制限も設けられ、こうした状況を踏まえ、遠隔地などからオンラインで参加するといったことも一般的となりました。一方で、地域・企業が主体となって、特定エリアで自営の5Gネットワークを構築・運用・利用する「ローカル5G」技術が注目を集めており、鳥取県においてもL5Gインフラを活用した実証実験等が進められています。そこでこの度、鳥取県では、世界を舞台に活躍するピアニストの大井駿氏、ヴァイオリニストの山根一仁氏をゲストに招き、ミニコンサートをリアル開催するとともに、L5Gを活用した今までにはない中継や、センサーによる人流検知やテレプレゼンスなど会場内でのデモンストレーションを併せて実施いたします。日本が誇るクラシックの先鋭アーティストによるライブと最新テクノロジーの融合によるイベントの開催を通じ、withコロナ時代の可能性を探る新しい取り組みとして実践して参ります。

## 実証内容

### 実証例① 複数センサーによる人流検知

イベントステージ、展示ブースなどエリア毎に仕切り、各出入口に人流検知センサーを設置して、L5Gを活用して入退場数など人の動きを常時収集。

→混雑状況に応じた利用者への注意喚起表示などを行い、キャリア回線やWi-Fiとの混線を回避したL5G通信の安定性を検証。

L5Gの特性(専用周波数帯による通信)  
→安定的な通信の確保が可能



### 実証例② 4K映像リアルタイム配信

密を避けたイベント体験として、4Kカメラで撮影したイベントの高精細映像をL5Gを活用してリアルタイムで配信。→ターミナル内に別途設置する4Kモニターでの投影やネットでの配信を通じて専用帯域での安定的な高速大容量送信を検証。

L5Gの特性(高速大容量送信)  
→驚きの高いリアルタイム映像配信が可能

### 実証例③ VR/MRとライブ配信の活用

・仮想空間でのライブ配信映像とリアル会場にあるテレプレゼンスロボ(temi)に憑依できるアトラクション設置。  
・テレプレゼンスロボを通じた現実空間でのライブ視聴とリアル会場の人々とのインタラクションの実現と通信安定性試験。



temi  
テレプレゼンスロボ



## 大井駿 ピアノ

1993年、東京都生まれ。幼少期を鳥取県で過ごす。ユンゲル・ドイチェ・フィルハーモニー管弦楽団ピアノ奏者。2018年度、ヤマハ音楽支援制度奨学生。パリ市立音楽院ピアノ科、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ピアノ科、指揮科をそれぞれ首席で卒業。現在同大学大学院、ミュンヘン国立音楽演劇大学にてピアノ、指揮、古楽の3科を専攻、研究。ソリスト・指揮者として読売日本交響楽団、マイニンゲン宮廷管弦楽団、パート・ライヒェンハル管弦楽団、モーツァルテウム管弦楽団など国外のオーケストラと共演を重ねる。これまでに迫昭嘉、ジャック・ルヴィエ、アンドレアス・グロート・ホイゼンにピアノを、ブルーノ・ヴァイル、イオン・マリニに指揮を、ラインハルト・ゲーベル、クリスティーネ・ジョルンスノイムに古楽を師事。音楽之友社などで執筆活動も行っている。



## 山根一仁 ヴァイオリン

中学校在学中第79回日本音楽コンクール第1位および岩谷賞(聴衆賞)など5つの副賞受賞。桐朋女子高等学校音楽科(共学)首席卒業。同大学ソリスト・ディプロマ・コースを経て、ミュンヘン音楽演劇大学に留学。クリストフ・ポッペンに師事。第60回横浜文化賞文化・芸術奨励賞最年少受賞の他、出光音楽賞、ホテルオークラ音楽賞など受賞。これまでにA=ラザレフ、N=アレクセーエフ、秋山和慶、井上道義、大友直人、高関健、山田和樹らの指揮で、バーミンガム市交響楽団、ミュンヘン交響楽団、ブラハ・カメラータ、NHK交響楽団等国内外のオーケストラと共演。

## Program

1. ベリオ：セクエンツァ VIII
2. バッハ：ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ第2番 イ長調 BWV1015
3. ラモー：アルマンド(新クラヴサン組曲 イ短調より)
4. ドビュッシー：ラモー礼讃(「映像」第一集より)
5. ジュニトケ：古い様式による組曲

## 1885年製 ベヒシュタイン (クラヴィアーア寄贈)

ベヒシュタイン(BECHSTEIN)は、1853年に創業されたドイツのピアノメーカーで、高い透明感、豊かな色彩感、そして柔らかい音色が特徴。これらの持味は、リストやドビュッシーなどの著名な作曲家たちも惚れ込みました。このピアノが境夢みなどターミナルでストリートピアノとして現在活用されています。



ご視聴はこちら

<https://tottori-l5g.netlify.app/>

